

精神障がい者の暮らしにおける障害年金と就労との関係性

～現状の理解を通して今と未来に各々ができることを考える～

第15回 精神障害者の障害年金支援研究会

障害年金の審査において、就労との関係が注目されています。厚生労働省年金局が設置した「精神・知的障害に係る障害年金の地域差に関する専門家検討会」(以下、検討会:2015年2月～2016年3月)では、ガイドラインのことが注目されました。ですが、もう一つの取り組み課題は、就労をどのように評価するのか、ということでした。「働くとは障害年金は止まるのですか」等という声は、これまで、いえ今でもよく聞かれます。

そこで本研修会の第一部は、青木が2013年度より科学研究費を受け取り組んでいる「精神障害者の生活支援における障害年金と就労との関係性」をご報告いたします。加えて、青木が検討会の委員を担っていた立場から、今後、障害年金と就労との関係をいかに捉え、どのように障害年金受給支援を展開することが大切かについてお話させていただきます。

続いて、第二部では、社会福祉の視点から障害年金に携わる精神保健福祉士と、法律の視点から障害年金に携わる社会保険労務士を迎え、パネルトークを実施いたします。ちなみに、パネラーは、障害年金受給支援についての経験はもとより、より専門性の高い方々に登壇いただきます。

そして参加者が、各々の立場で、「自分及び自分たちができること・なすべきこと」について、考える機会になればと思っています。ぜひ、奮ってご参加ください。

日時 2016年11月26日(土)

- ▶ 午後1:00～1:30 受付
- ▶ 午後1:30～2:45 講演 青木聖久(日本福祉大学)
- 休憩
- ▶ 午後3:00～4:30 パネルトーク コーディネーター青木聖久
パネラー:河野康政氏(精神保健福祉士, 兵庫県精神保健福祉士協会:兵庫)
中川洋子氏(社会保険労務士, 年金サポートなかがわ事務所:岡山)
- ▶ 午後4:30～4:45 アンケート
- 終了

会場 :三ノ宮コンベンションセンター

参加費無料

- ▶ 会場までのアクセス : ●ポータルライナー「貿易センター駅」徒歩1分
●JR神戸線「三ノ宮駅」・阪急「三宮駅」・阪神「三宮駅」・神戸市営地下鉄西神山手線「三宮駅」・海岸線「三宮・花時計駅」
フラワーロード(県道30号)を南へ 「神戸市役所南交差点」を東へ 徒歩約5分
*ビル内立体駐車場有。(100円30分、最大72台)

- ▶ 申込方法 FAXで申込みを受付けます。
定員150名
- ▶ 申込み先 FAX:兵庫県精神保健福祉士協会 事務局 FAX:078-362-8920
*氏名・所属・連絡先・11月26日研修会参加のご記入をお願いいたします。
- ▶ 問合せ先 (申し込みに関する問い合わせ) 兵庫県精神保健福祉士協会事務局 TEL:078-362-8920
(研修会の内容に関する問い合わせ) 青木聖久(あおき きよひさ) TEL:090-5977-4670

〈主催〉精神障害者の障害年金支援研究会
兵庫県精神保健福祉士協会
日本学術振興会科学研究費25380792「精神障害者の生活支援における障害年金と就労との関係性」
研究代表者:青木聖久

〈後援〉兵庫県精神福祉家族会連合会

兵庫県精神保健福祉士協会 事務局

FAX: 078-362-8920

氏 名	
所 属	
連絡先	
11月26日「精神障がい者の暮らしにおける障害年金と就労との関係性～現状の理解を通して今と未来に各々ができることを考える～」研修会参加	